

【万葉古代学係、企画・研究係彙報】(令和4年1月～12月)

【令和3年度】

- 1月8日 関西大学主催「第38回かんだい明日香まほろば講座」(会場:明日香村役場およびオンライン)で、井上さやか指導研究員(以下、井上研究員)が『万葉集』の「挽歌」と葬送儀礼の間」と題して講演。
- 1月13日 ガストロノミーツーリズム国際シンポジウム2022(会場:奈良県コンベンションセンター)に、井上研究員がアドバイザーとして出席。
- 1月17日～21日 博物館・美術館等保存担当学芸員研修基礎コース(会場:黒田記念館)を染田英美子主任学芸員(以下、染田学芸員)が受講。
- 1月19日 講座「万葉集をよむ」(会場:万葉文化館)で、井上研究員が「三笠山の月(980～987番歌)」を講義。
- 1月23日 桜井市立図書館主催「図書館文化講座」(会場:桜井市立図書館)において、阪口由佳主任研究員(以下、阪口研究員)が「万葉集の譬喩歌～物に寄せる恋心～」と題して講演。
- 1月29日 奈良教育大学主催ESD研究会(会場:万葉文化館)に阪口研究員が参加。
- 1月30日 第88回「万葉古代学講座」(会場:万葉文化館)で、竹内亮主任研究員(以下、竹内研究員)が「出土文字資料からみた日本古代貨幣生産の展開」と題して講演。
- 1月30日 館蔵品展「万葉コレクション展—万葉文化館20年の歩み—」(展示期間:令和3年12月4日～3月13日)において、河野琴乃技師(以下、河野学芸員)がギャラリートークを実施。
- 2月4日 新唐人テレビの撮影取材に井上研究員、染田学芸員が対応。
- 2月9日 奈良新聞社の「富士山の日」に関する取材に、井上研究員が対応。
- 2月12日・13日 万葉文化館ボランティアガイド研修において、井上研究員・竹内研究員・阪口研究員・染田学芸員が講師を務める。
- 2月16日 講座「万葉集をよむ」(会場:万葉文化館)で、竹内研究員が「宴席の歌・跡見の歌(988～991番歌)」を講義。
- 2月17日 三宅町教育委員会主催「三宅町生涯学習推進講座」(会場:三宅町まちづくりセンター)において、井上研究員が「うちひさつ三宅の原」と題して講演。
- 2月19日 奈良県主催「聖徳太子没後1400年フィナーレイベント」(会場:万葉文化館)において、井上研究員がパネル発表を行い、あわせてディスカッションに参加。
- 2月23日 第13回委託共同研究(研究代表者:大形徹氏)の研究会を実施(会場:万葉文化館)。
- 2月27日 第89回「万葉古代学講座」(会場:万葉文化館)で、阪口研究員が「近世国学者の万葉集研究—万葉文化館所蔵古典籍を中心に」と題して講演。
- 3月4日 平野区画整理記念会館主催「住民大学講座「万葉集とその時代を生きた人びと」」(会場:平野区画整理記念会館)において、井上研究員が「柿本人麻呂と山部赤人」と題して講演。
- 3月8日 FMヨコハマの『万葉集』に関する電話取材に、井上研究員が対応。
- 3月9日 『サライ』取材に、井上研究員が対応。
- 3月10日 クラブツーリズム株式会社主催「文化庁・日本遺産周遊促進モデル構築事業「日本国創成のとき～飛鳥を翔た女性たち～」モニターツアー」(会場:万葉文化館)において、

『万葉古代学研究年報』第21号 彙報（令和4年1月～12月）

- 井上研究員が額田王に関するミニ講座を行い、館内を案内。
- 3月17日 第7回万葉文化館主宰共同研究（研究代表者：井上研究員）第6回研究会を実施（会場：万葉文化館およびオンライン）。
- 3月18日 特別展「香川元太郎 迷路絵本展—歴史考証をもとに一」の内覧会を実施。
- 3月19日 特別展「香川元太郎 迷路絵本展—歴史考証をもとに一」（展示期間：3月19日～5月22日）を日本画展示室にて開催。
- 3月19日 特別展関連イベント（会場：万葉文化館）開催。イラストレーター香川元太郎・志織両氏による講演会、ギャラリートーク、サイン会を実施。
- 3月19日 一般展示室「さまざまな万葉集」の展示替え（展示期間：3月19日～6月1日）。『万葉集書緝籠』（巻一・二）を展示。阪口研究員が解説を執筆。
- 3月19日 古都飛鳥保存財団主催「令和あすか塾」（会場：明日香村中央公民館）において、井上研究員が「『万葉集』『懐風藻』からみる壬申の乱」と題して講演。
- 3月20日 特別展「香川元太郎 迷路絵本展—歴史考証をもとに一」において、染田学芸員がギャラリートークを実施。
- 3月23日 講座「万葉集をよむ」（会場：万葉文化館）で、阪口研究員が「ふるさとの飛鳥（992～995番歌）」を講義。
- 3月24日 橿原市役所および伊勢市役所の担当職員一行が来館し、井上研究員が館内を案内。
- 3月24日 鳥頭尾精氏への紺綬褒章伝達式を執り行う（会場：奈良県庁）。
- 3月25日 第13回万葉文化館委託共同研究継続審査を実施。
- 3月31日 第14回万葉文化館委託共同研究の公募を開始。
- 【令和4年度】**
- 4月1日 改組により万葉古代学係と企画普及係が企画・研究係となり、井上研究員が係長に就任（以下、井上係長）。
- 4月15日 三郷町教育委員会主催「三郷町みさと万葉学習会」（会場：三郷町立図書館）において、竹内研究員が「古代の三輪山祭祀」と題して講演。
- 4月20日 講座「万葉集をよむ」（会場：万葉文化館）で、井上係長が「天平六年の応詔歌（996～1004番歌）」を講義。今回以降「万葉集をよむ」では、申込多数により抽選に漏れた方を対象としたインターネット同時配信を9月開催予定回まで実施。
- 4月20日 特別展「香川元太郎 迷路絵本展—歴史考証をもとに一」において、染田学芸員がギャラリートークを実施。
- 4月27日 奈良テレビによる当館蔵『万葉集』『日本書紀』『続日本紀』版本ならびに一般展示室の撮影取材に竹内・阪口研究員が対応。
- 4月30日 特別展「香川元太郎 迷路絵本展—歴史考証をもとに一」において、香川元太郎氏による講演会、ギャラリートーク、サイン会を実施。
- 4月30日 第14回万葉文化館委託共同研究の応募締切。
- 5月4日 石松日奈子参与・井上係長・染田学芸員が、なら歴史芸術文化村を視察。
- 5月7日 令和4年度「万葉古代学東京講座」（会場：奈良まほろば館）において、井上係長が「『万葉集』にみる「壬申の乱」の記憶」、竹内研究員が「壬申の乱と倭（やまと）の古代道路」、阪口研究員が「『日本書紀』にみる壬申の乱と神託」と題して講義。申込多数により抽選に漏れた方を対象としたインターネット同時配信を実施。

『万葉古代学研究年報』第21号(2023年)

- 5月8日 美夫君志会常任理事会(会場:中京大学)に、井上係長が出席。
- 5月18日 講座「万葉集をよむ」(会場:万葉文化館)で、竹内研究員が「天平八年の吉野行幸(1005～1008番歌)」を講義。
- 5月18日 特別展「香川元太郎 迷路絵本展—歴史考証をもとに一—」において、染田学芸員がギャラリートークを実施。
- 5月27日 第14回万葉文化館委託共同研究の審査を実施。
- 5月28日 パネル展「写真で見る飛鳥池遺跡の発掘」(展示期間:5月28日～9月25日)を万葉文化館ブリッジにて開催。竹内研究員が解説パネルを執筆。
- 5月28日 奈良教育大学主催ESD研究会(会場:万葉文化館)に井上係長・竹内研究員・阪口研究員が参加。竹内研究員が飛鳥京跡苑池、飛鳥宮跡、川原寺等を案内。
- 5月29日 古事記学会理事会(オンライン)に、井上係長が出席。
- 5月31日 井上係長・竹内研究員・阪口研究員・染田学芸員が、牽牛子塚古墳を視察。
- 6月3日 館蔵品展「装いと意匠からひもとく万葉日本画」の記者内覧会を実施。染田学芸員が取材対応。
- 6月4日 館蔵品展「装いと意匠からひもとく万葉日本画」(展示期間:6月4日～7月31日)を日本画展示室にて開催。
- 6月4日 一般展示室「さまざまな万葉集」の展示替え(展示期間:6月4日～6月30日)。『萬葉集書緝籠』(巻六)を展示。阪口研究員が解説を執筆。
- 6月5日 館蔵品展「装いと意匠からひもとく万葉日本画」において、染田学芸員がギャラリートークを実施。
- 6月12日 館蔵品展関連イベント「古代衣装ファッションショー&トーク」開催。山口千代子氏(万葉服飾家)製作の古代衣装ファッションショーおよびトークイベントを実施。
- 6月15日 講座「万葉集をよむ」(会場:万葉文化館)で、阪口研究員が「橘の御製歌(1009～1010番歌)」を講義。
- 6月15日 館蔵品展「装いと意匠からひもとく万葉日本画」において、染田学芸員がギャラリートークを実施。
- 6月16日 桜井市教育委員会主催「桜井市いきいき万葉学級」(会場:桜井市中央公民館)において、井上係長が「桜井市ゆかりの万葉歌」と題して講演。
奈良県立大学ユーラシア研究センター主催「近世奈良を語る会」に、井上係長が客員研究員として出席。
- 6月18日 館蔵品展関連イベント「甦る万葉衣装展」(展示期間:6月18日～7月8日)を企画展示室にて開催。山口千代子氏(万葉服飾家)製作の古代衣装を展示。会期中に山口氏によるギャラリートークを随時実施。
- 6月18日 古事記学会全国大会(オンライン)において、井上係長・阪口研究員が理事会に出席。研究発表会において、阪口研究員が司会を担当。
- 6月25日 東アジア比較文化国際会議日本支部大会(オンライン)において、井上係長が理事会に出席。
- 6月26日 明日香村教育委員会主催「牽牛子塚古墳等整備事業完成記念シンポジウム」(会場:明日香村中央公民館)において、井上係長が「『万葉集』からみた皇女たち」と題して講演。

『万葉古代学研究年報』第21号 彙報（令和4年1月～12月）

- 7月1日 一般展示室「さまざまな万葉集」の展示替え（展示期間：7月1日～9月6日）。『萬葉集書緝籠』（巻五）を展示。阪口研究員が解説を執筆。
- 7月1日 三宅町教育委員会主催「三宅町生涯学習推進講座」（会場：三宅町交流まちづくりセンター）において、竹内研究員が「万葉集講座 古代の三輪山祭祀」と題して講演。
- 7月2日 美夫君志会全国大会招待研究発表会（会場：中京大学）において、井上係長が常任理事会に出席、「壬申年之乱平定以後歌二首一よむ・かく・あむ」と題して研究発表。
- 7月3日 美夫君志会全国大会研究発表会（会場：中京大学）において、阪口研究員が「日本書紀巻第十五における飯豊青皇女」と題して研究発表。
- 7月4日～8日 博物館・美術館等保存担当学芸員研修上級コース（会場：東京文化財研究所）を染田学芸員が受講。
- 7月7日 三重テレビ放送主催「三重テレビ放送特別番組「にっぽんの道」第5話：山の辺の道」（会場：館内・石上神宮など）の撮影取材に、井上研究員が出演。
- 7月11日 中西進と21世紀を生きる会（ふくろうの会）の20周年記念総会において、井上係長が飛鳥・藤原地域を案内。
- 7月13日 高志の国文学館主催「高校生のための令和万葉教室」（会場：富山県立高岡工芸高校）において、井上係長が「大伴家持と『万葉集』」と題して講演（オンライン登壇）。
- 7月16日 奈良教育大学主催ESD研究会（会場：万葉文化館）において、井上係長が「『万葉集』と明日香」と題してミニ講座を行う。竹内研究員・阪口研究員も参加。
- 7月17日 館蔵品展「装いと意匠からひもとく万葉日本画」関連美術講座（会場：万葉文化館）で、染田学芸員が「絵画における装いの表現とその歴史」と題して講演。
- 7月20日 講座「万葉集をよむ」（会場：万葉文化館）で、井上係長が「家に集ひて宴せる歌（1011～1015番歌）」を講義。
- 7月20日 館蔵品展「装いと意匠からひもとく万葉日本画」において、染田学芸員がギャラリートークを実施。
- 7月27日 奈良県立大学ユーラシア研究センター主催「近世奈良を語る会」に、井上係長が客員研究員として出席。
- 7月30日 「にぎわいフェスタ夏」の一環として、こども向けイベント「行ってみよう！万葉の世界」（会場：万葉文化館）開催。阪口研究員が企画および講師を担当。
- 8月5日 特別展「平山郁夫展—その旅路を辿る—」の内覧会を実施。
- 8月6日 特別展「平山郁夫展—その旅路を辿る—」（展示期間：8月6日～9月25日）を日本画展示室にて開催。
- 8月6日 特別展記念講演会「求道の画家 平山郁夫」（会場：万葉文化館）開催。幸野昌賢氏（平山郁夫美術館学芸員）による講演を実施。
- 8月14日 「にぎわいフェスタ夏」の一環として、こども向けイベント「古代遺跡のひみつ」（会場：万葉文化館）開催。竹内研究員が飛鳥池遺跡復原遺構を現地案内。
- 8月17日 講座「万葉集をよむ」（会場：万葉文化館）で、竹内研究員が「仙女と神拝と僧侶の歌（1016～1018番歌）」を講義。
- 8月23日 加西市中央公民館主催「加西の歴史再発見講座」（オンライン）において、竹内研究員が「古代の寺院について」と題して講演。
- 8月27日 第19回公開シンポジウム「神と仏がやどる場所—山と水に寄せる古代信仰—」（会場：

- 万葉文化館) 開催。第7回主宰共同研究「古代日本の思想文化に関する学際的研究—『万葉集』にみる—」(令和2・3年度実施、研究代表者:井上さやか)の成果報告の一環として、井上係長による「共同研究の趣旨」に続き、遠藤慶太氏(皇學館大学)「火山と金峯山と」、松田度氏(大淀町教育委員会)「古代吉野の龍神信仰」、三舟隆之氏(東京医療保健大学)「吉野の宗教的環境—神仙境と山寺」、竹内研究員「飛鳥の大寺と山寺」、山口敦史氏(大東文化大学)「石鎚山の信仰と伝説」、阪口研究員「葛城の鴨の神なび」、井上係長「古代飛鳥の聖なる水」の報告の後、井上係長の司会によるディスカッションを行った。インターネット同時配信を実施。
- 8月30日 古事記学会関西例会(会場:甲南女子大学)において、阪口研究員が会場運営補助を務める。
- 9月3日 栄中日文化センター主催「『飛鳥・藤原の宮都とその関連遺産群』2024年世界文化遺産登録を目指して—飛鳥の魅力を解く—」(会場:栄中日文化センター)において、井上研究員が「『万葉集』のなかの飛鳥—古代国家形成と詩歌—」と題して講演。
- 9月7日 一般展示室「さまざまな万葉集」の展示替え(展示期間:9月7日~1月12日)。『萬葉集傍注』(巻二十)を展示。阪口研究員が解説を執筆。
- 9月9日 NPO法人のべおか天下一市民交流機構主催「のべおか天下一薪能 能楽講座」(会場:延岡市民協働まちづくりセンター)において、井上係長が「和歌の靈性—《卷絹》をよむ—」と題して講演。
- 9月11日 美夫君志会の常任理事会(オンライン)に、井上係長が出席。
- 9月13日 奈良県立大学ユーラシア研究センター主催「近世奈良を語る会」に、井上係長が客員研究員として出席。
- 9月15日 万葉文化館開館記念日。来場者に記念品を配布(先着200名)。
- 9月16日 EAJS(ヨーロッパ日本学研究会)の一環として開催された研究会(オンライン)に、井上係長が参加。
- 9月18日 王寺町観光協会主催「歴史リレー講座「大和の古都はじめ」」(会場:王寺町やわらぎ会館)において、井上係長が「『万葉集』と壬申の乱」と題して講演。
- 9月30日 奈良県病院協会主催近畿病院団体連合会事務長会(会場:奈良県病院協会)において、阪口研究員が「万葉集入門—飛鳥・藤原・平城—」と題して講演。
- 10月1日 壬申の乱ゆかり地連携探訪展「壬申の乱と飛鳥・万葉」(展示期間:10月1日~12月27日)を万葉文化館一般展示室・特別展示室にて開催。井上係長・竹内研究員が解説パネルを執筆。
- 10月2日 万葉の日記念フォーラム「壬申の乱と飛鳥と『万葉集』と」(会場:万葉文化館)開催。倉本一宏氏(国際日本文化研究センター教授)による講演をオンライン登壇形式で行う。インターネット同時配信を実施。
- 10月6日 元当館学芸員の西田彩乃氏が、学芸アドバイザーとして着任。
- 10月9日 美夫君志会常任理事会(会場:中京大学およびオンライン)に、井上係長が出席。
- 10月14日 特別展「こもりくの初瀬—祈りのかたち」の内覧会を実施。
- 10月15日 特別展「こもりくの初瀬—祈りのかたち」(展示期間:10月15日~11月27日)を日本画展示室にて開催。あわせて図録を発行し、ミュージアムショップで販売開始。
- 10月16日 特別展「こもりくの初瀬—祈りのかたち」において、染田学芸員がギャラリートークを実施。

- 10月16日 桜井市立図書館主催「図書館文化講座」（会場：桜井市立図書館）において、竹内研究員が「古代三輪山信仰の変遷」と題して講演。
- 10月19日 講座「万葉集をよむ」（会場：万葉文化館）で、井上係長が「橘諸兄と大伴氏（1024～1028番歌）」を講義。今回以降「万葉集をよむ」のインターネット同時配信を毎回実施。
- 10月19日 特別展「こもりくの初瀬一祈りのかたち」において、染田学芸員がギャラリートークを実施。
- 10月22日 大山崎町教育委員会主催「山崎廃寺ミニシンポジウム 淀川流域における道昭・行基～古代仏教の社会事業と都城制～」（会場：大山崎町中央公民館）において、竹内研究員が「道昭と行基をめぐる諸問題 ～飛鳥池遺跡北地区出土木簡の検討から～」と題して講演、ミニシンポジウムにパネラーとして出席。
- 10月27日 奈良公園案内書籍編纂委員会（会場：奈良文化会館）に、井上係長が出席。
- 10月28日 出張講演会「奈良県桜井市初瀬地域における祈りの美術」（会場：奈良まほろば館）で、染田学芸員が特別展「こもりくの初瀬一祈りのかたち」展示作品について講演。
- 10月29日 奈良教育大学主催ESD研究会（会場：万葉文化館）に竹内研究員・阪口研究員が参加。
- 10月29日 NHK奈良放送局による当館蔵『万葉集』『古今和歌集』写本ならびに一般展示室の撮影取材に竹内・阪口研究員が対応。
- 10月30日 特別展開連講演会「奈良大和四寺講演会—日本のはじまりの聖地 大和四寺物語 長谷寺～室生寺～岡寺～安倍文殊院」（会場：万葉文化館）開催。MIRO ITO氏（メディアアートリーグ代表）による講演「ビジュアル探訪 疫病退散と大和四寺の花めぐり」ならびに映像作品映写、山岡淳雄氏（室生寺教化広報執事）による講演「大和四寺の信仰と祈り」を実施。
- 11月2日 講座「万葉集をよむ」（会場：万葉文化館）で、阪口研究員が「石上乙麻呂の配流（1019～1023番歌）」を講義（9月21日開催予定回の振替実施）。
- 11月5日 青柳正規樞原考古学研究所長一行が来館し、井上係長・染田学芸員が特別展を案内。
- 11月6日 放送大学奈良学習センター主催・法相宗大本山興福寺共催「興福寺で放送大学—奈良の美—」（会場：興福寺会館）において、井上係長が「『万葉文化』の美—歌・書・絵画—」と題して講演。
- 11月8日 韓国放送公社（KBS）による特別展示室・飛鳥池遺跡復原遺構の撮影取材に竹内研究員が対応。
- 11月13日 岡田文化財団主催「万葉日本画の世界展 古のこころを描く」（会場：パラミタミュージアム）において、染田学芸員が「万葉の心を伝える万葉日本画」と題して講演。
- 11月16日 講座「万葉集をよむ」（会場：万葉文化館）で、竹内研究員が「天平十二年の東国行幸（1029～1036番歌）」を講義。
- 11月16日 特別展「こもりくの初瀬一祈りのかたち」において、染田学芸員がギャラリートークを実施。
- 11月18日 三郷町教育委員会主催「三郷町みさと万葉学習会」（会場：三郷町立図書館）において、井上係長が「天平勝宝四年の万葉歌」と題して講演。
- 11月19日 記念講演会「祈りのかたち」（会場：万葉文化館）開催。吉田敬岳氏（長谷寺法務執事）による講演を実施。
- 11月19日 奈良体育学会主催「令和4年度奈良体育学会大会」（会場：奈良女子大学）において、井上係長が「奈良のスポーツ遺産について考える—『万葉集』の「打毬」—」と題してパネル発表。

『万葉古代学研究年報』第21号(2023年)

- 11月19日 古都飛鳥保存財団主催「令和あすか塾」(会場:明日香村中央公民館)において、阪口研究員が「『古事記』『日本書紀』にみる鳥と飛鳥」と題して講演。
- 11月20日 特別展関連講座「祈りのかたち 声」(会場:万葉文化館)開催。瀧口光記氏(長谷寺主事)による講演、長谷寺研修生8名による声明の実演を実施。
- 11月25日 河野学芸員が退職。
- 11月25日 コリアンワールド主催「奈良日韓友好促進企画 聖徳太子生誕1450年祭」(会場:橘寺)において、井上係長がコメンテーターとして登壇。
- 11月25日 産経新聞大阪本社編集委員の取材に竹内研究員が対応。飛鳥池遺跡北地区出土木簡と飛鳥寺僧道昭について説明。11月30日大阪本社版朝刊に記事掲載。
- 11月26日 奈良教育大学主催 ESD 研究会(会場:万葉文化館)に井上係長・阪口研究員が参加。
- 12月3日 奈良県・明日香村・飛鳥観光協会・近畿日本鉄道主催「歴史追体験!『壬申の乱1350年』ゆかり地を歩く ウォークイベント」(会場:万葉文化館ほか明日香村内各所)において、竹内・阪口研究員が特別展示室・一般展示室を案内。
- 12月6日 奈良芸術短期大学主催「『明日香学』講座」(会場:奈良芸術短期大学)において、井上係長が「飛鳥と万葉」と題して講義。
- 12月10日 「壬申の乱1350年 万葉古代学特別講座」(会場:万葉文化館)において、井上係長が「『万葉集』にみる「壬申の乱」の記憶」、竹内研究員が「壬申の乱と倭(やまと)の古代道路」、阪口研究員が「『日本書紀』にみる壬申の乱と神託」と題して講義。インターネット同時配信を実施。
- 12月11日 美夫君志会常任理事会(会場:中京大学)に、井上係長が出席。
- 12月12日 日本文学協会委員会(オンライン)に、井上係長が出席。
- 12月21日 講座「万葉集をよむ」(会場:万葉文化館)で、阪口研究員が「大伴家持と安積親王(1037～1043番歌)」を講義。
- 12月23日 NAFIC(なら食と農の魅力創造国際大学校)「奈良学入門」(会場:NAFICセミナーハウス)において、井上係長が「『万葉集』の世界一食と農を中心に一」と題して講義。
- 12月24日 東アジア比較文化国際会議日本支部理事会(オンライン)に、井上係長が出席。

◆研究員業績一覧

【井上 さやか】

[研究論文]

「『万葉集』の比較文学的研究—「飛鳥」の枕詞と表記に関連して—」（『万葉古代学研究年報』第20号）、令和4年3月

「『万葉集』における災厄と祈り」（『文学・語学』第235号）、令和4年8月

「壬申年の乱平定以後歌二首—よむ・かく・あむ—」（『美夫君志』第105号）、令和4年11月

[研究発表]

「苑池と詩歌」（美夫君志会3月例会）、令和4年3月13日

「壬申年の乱平定以後歌二首—よむ・かく・あむ—」（美夫君志会全国大会）令和4年7月2日

「奈良のスポーツ遺産について考える—『万葉集』の「打毬」」（奈良体育学会大会シンポジウム）令和4年11月19日

[書籍等出版物]

〔分担執筆〕新古代史の会編『人物で学ぶ日本古代史1 古墳・飛鳥時代編』、吉川弘文館、令和4年8月（額田王—激動の東アジア情勢の中で和歌を詠んだ女性—）

〔分担執筆〕新古代史の会編『人物で学ぶ日本古代史2 奈良時代編』、吉川弘文館、令和4年10月（大伴坂上郎女と旅人—史書と歌集のはざまに—）

〔分担執筆〕『特別展 こもりくの初瀬 祈りのかたち』図録、奈良県立万葉文化館、令和4年10月（[コラム] 声明）

[その他]

「奈良県立万葉文化館蔵『Japanese Fairy Tale Series 日本昔噺』解題」（『万葉古代学研究年報』第20号）、令和4年3月

「新刊紹介 粕谷興紀氏著・荊木美行氏編『粕谷興紀日本書紀論集』」（『美夫君志』第104号）、令和4年3月

「はじめての万葉集 Vol.94 橘諸兄の雪かき」（『県民だより奈良』2022年2月号、奈良県広報広聴課）、令和4年2月

「やまと万葉がたり」（毎日新聞〈奈良版〉、令和4年2月16日）

「やまと万葉がたり」（毎日新聞〈奈良版〉、令和4年3月2日）

「はじめての万葉集 Vol.97 天武天皇と吉野」（『県民だより奈良』2022年5月号、奈良県広報広聴課）、令和4年5月

「やまと万葉がたり」（毎日新聞〈奈良版〉、令和4年5月18日）

「やまと万葉がたり」（毎日新聞〈奈良版〉、令和4年6月1日）

「はじめての万葉集 Vol.100 大津皇子物語」（『県民だより奈良』2022年8月号、奈良県広報広聴課）、令和4年8月

「やまと万葉がたり」（毎日新聞〈奈良版〉、令和4年8月24日）

「やまと万葉がたり」（毎日新聞〈奈良版〉、令和4年9月7日）

「壬申の乱と天武天皇」（万葉文化館ファンクラブ通信『とぶとり』13号）、令和4年9月30日

「見る知る万葉文化館コレクション 尼崎本万葉集断簡（尼崎切）」（読売新聞〈地域版〉、令和4年10月5日）

「はじめての万葉集 Vol.103 弓削皇子への挽歌」（『県民だより奈良』2022年11月号、奈良県広報広聴課）、

令和4年11月

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和4年11月16日)

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和4年11月30日)

「新刊紹介 上野誠氏・大館真晴氏編『神話の源流をたどる—記紀神話と日向』」(『美夫君志』第105号)、
令和4年11月

【竹内 亮】

[研究論文]

「八～九世紀の貨幣鑄造機関」(『万葉古代学研究年報』第20号)、令和4年3月

「龍門寺と仙人信仰」(『聖地霊場の成立についての分野横断的研究(京都府立大学文化遺産叢書第25集)』
京都府立大学文学部歴史学科)、令和4年9月

[書籍等出版物]

〔分担執筆〕新古代史の会編『人物で学ぶ日本古代史1 古墳・飛鳥時代編』、吉川弘文館、令和4年8月(持
統天皇と文武天皇—皇位継承原則の確立—)

〔分担執筆〕新古代史の会編『人物で学ぶ日本古代史2 奈良時代編』、吉川弘文館、令和4年10月(柿
本人麻呂と山上憶良—万葉歌人の実像—)

〔分担執筆〕『特別展 こもりくの初瀬 祈りのかたち』図録、奈良県立万葉文化館、令和4年10月(〔コ
ラム〕初瀬の地勢と長谷山口神、〔コラム〕長谷寺の伽藍、展示作品解説ほか)

[その他]

「はじめての万葉集 Vol.95 大和国守と松林苑」(『県民だより奈良』2022年3月号、奈良県広報広聴課)、
令和4年3月

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和4年3月16日)

「奈良県立万葉文化館蔵『日本霊異記』解題」(『万葉古代学研究年報』第20号)、令和4年3月

「二上山と大伯皇女」(万葉文化館ファンクラブ通信『とぶとり』11号)、令和4年3月

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和4年3月30日)

「はじめての万葉集 Vol.98 高市皇子の挽歌」(『県民だより奈良』2022年6月号、奈良県広報広聴課)、
令和4年6月

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和4年6月15日)

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和4年6月29日)

「はじめての万葉集 Vol.101 舎人親王の即興歌」(『県民だより奈良』2022年9月号、奈良県広報広聴課)、
令和4年9月

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和4年9月21日)

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和4年10月5日)

「道昭と行基をめぐる諸問題 ～飛鳥池遺跡出土木簡の検討から～」(『山崎廃寺ミニシンポジウム 淀川流
域における道昭と行基～古代仏教の社会事業と都城制～資料集』大山崎町教育委員会)、令和4年10月

「はじめての万葉集 Vol.104 吉隠の雪」(『県民だより奈良』2022年12月号、奈良県広報広聴課)、令和
4年12月

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和4年12月14日)

「平城京と大宰府の雪」(万葉文化館ファンクラブ通信『とぶとり』14号)、令和4年12月

【阪口 由佳】

[研究論文]

「奈良県立万葉文化館蔵古典籍に見る近世国学者の万葉集研究」(『万葉古代学研究年報』第20号)、令和4年3月

「『日本書紀』における履中天皇像—履中紀五年条を中心に—」(『日本書紀研究』第34冊、日本書紀研究会)、令和4年5月

[研究発表]

「日本書紀卷第十五における飯豊青皇女」(美夫君志会全国大会) 令和4年7月3日

[書籍等出版物]

[単著]『上代文学における死と生の表現』塙書房、令和4年6月

[分担執筆]新古代史の会編『人物で学ぶ日本古代史1 古墳・飛鳥時代編』、吉川弘文館、令和4年8月(「応神天皇と仁徳天皇—古墳時代の頂点—」、「飯豊青皇女—皇位継承の結節点—」)

[分担執筆]『特別展 こもりくの初瀬 祈りのかたち』図録、奈良県立万葉文化館、令和4年10月(「コラム」朝倉宮とこもりくの初瀬、展示作品解説ほか)

[その他]

「はじめての万葉集 Vol.93 橘の賀歌」(『県民だより奈良』2022年1月号、奈良県広報広聴課)、令和4年1月

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和4年1月19日)

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和4年2月2日)

「奈良県立万葉文化館蔵『薄葉本万葉集』解題」(『万葉古代学研究年報』第20号)、令和4年3月

「はじめての万葉集 Vol.96 橘奈良麻呂の変」(『県民だより奈良』2022年4月号、奈良県広報広聴課)、令和4年4月

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和4年4月13日)

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和4年4月27日)

「はじめての万葉集 Vol.99 草壁皇子の挽歌」(『県民だより奈良』2022年7月号、奈良県広報広聴課)、令和4年7月

「春から夏へ—蛙と山吹」(万葉文化館ファンクラブ通信『とぶとり』12号)、令和4年7月

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和4年7月13日)

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和4年7月27日)

「はじめての万葉集 Vol.102 鹿の鳴く山」(『県民だより奈良』2022年10月号、奈良県広報広聴課)、令和4年10月

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和4年10月19日)

「《書評》『上代歌謡と儀礼の表現』」(『立命館アジア・日本研究学術年報』第3号)、令和4年10月

「《書いた本》『上代文学における死と生の表現』」(奈良女子大学日本アジア言語文化学会報)、令和4年11月

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和4年11月2日)

【染田 英美子】

[書籍等出版物]

[分担執筆]『特別展 こもりくの初瀬 祈りのかたち』図録、奈良県立万葉文化館、令和4年10月(「論

考] 初瀬の歴史と祈りの美、[コラム] 初瀬に伝わる春日信仰の美術、展示作品解説ほか)

[担当展覧会]

特別展「香川元太郎 迷路絵本展—歴史考証をもとに—」(会期:令和4年3月19日~5月22日)

館蔵品展「装いと意匠からひもとく万葉日本画」(会期:令和4年6月4日~7月31日)

特別展「平山郁夫展—その旅路を辿る—」(会期:令和4年8月6日~9月25日)

特別展「こもりくの初瀬 祈りのかたち」(会期:令和4年10月15日~11月27日)

[その他]

「万葉日本画の服飾表現について」(奈良県立万葉文化館 展覧会だより第108号、令和4年6月4日)

「見る知る万葉文化館コレクション 森田りえ子《撫子》」(読売新聞〈地域版〉、令和4年7月21日)

「見る知る万葉文化館コレクション 大野俊明《清隅の》」(読売新聞〈地域版〉、令和4年8月3日)

「見る知る万葉文化館コレクション 山下保子《桃苑》」(読売新聞〈地域版〉、令和4年9月28日)

「見る知る万葉文化館コレクション 室井東志生《春野》」(読売新聞〈地域版〉、令和4年10月27日)

「見る知る万葉文化館コレクション 三輪敦子《大伯皇女》」(読売新聞〈地域版〉、令和4年12月7日)

「見る知る万葉文化館コレクション 加山又造《月と秋草》」(読売新聞〈地域版〉、令和4年12月14日)

「見る知る万葉文化館コレクション 下田義寛《朝霧》」(読売新聞〈地域版〉、令和4年12月21日)

◆学術情報・画像提供など

◦収蔵品貸出実績

令和4年9月23日~12月4日

「日中交流二千年 アジアをつなぐ美と精神」奈良県・清華大学主催

収蔵品4点

令和4年9月30日~11月27日

「古のころを描く 万葉日本画の世界」公益財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム主催

万葉日本画56点

◦取材対応・画像提供等実績 数研出版など計29件

